

新県立体育館整備・運営事業

ユニバーサルデザインワークショップ

みんなで考える、だれもが使いやすい体育館

UDワークショップは、専門家や設計者、そして県民のみなさんが一緒になって、「だれもが使いやすい体育館・公園」を考える場です。障がいのある方やご家族も参加し体験や意見を共有しながら、みんなで未来の体育館をつくりましょう。

令和7年11月8日（土）13:30-15:30（受付13:00～）

会場：秋田県生涯学習センター4階 第1研修室

〔主催〕

秋田アリーナPFIパートナーズ株式会社

〔後援〕

秋田県

※当日はマスコミの取材を想定しております。

新秋田県立体育館

ホームページです



問い合わせ先：akitaudws@gmail.com



募集人数

募集人数：約20人

対象：障がいの有無に関わらず、県内在住の方

参加費：無料

※応募多数の場合は、先着順となります

申込締切日

令和7年10月30日（結果通知：参加者には11月3日までに送付）

応募方法：①右側のQRを読み取り、応募フォームからご応募

②裏面の応募用紙に記入してご応募

※応募方法①または②のいずれかの方法でご応募ください。

※荒天時など中止の場合は、ホームページに掲載しますのでご確認ください。



①設計説明

「スポーツ環境とユニバーサルデザイン」

だれもが使いやすい体育館・公園の実現に向けた設計の説明
未来の体育館、公園、みんなが集まる場としての新秋田県立体育館の提案

②ミニレクチャー

「(仮題)ユニバーサルデザインワークショップの事例紹介」

新国立競技場を題材にワークショップで行ったこと、実際に改善されたことなどを紹介し、着眼点や可能性を伝えます

講師 仙田 満 先生

(基本設計者 東京科学大学名誉教授)



仙田 満 先生

株式会社環境デザイン研究所会長（創設者）
東京科学大学名誉教授
こども環境学会会長
こどもの遊び環境を研究し、「遊環構造」や「D字体」という設計手法によって国際教養大学中嶋記念図書館、石川県立図書館、長崎スタジアムシティ、エディオンピースウイング広島など様々な施設をデザイン

講師：高橋 儀平 先生

(東洋大学名誉教授)



高橋 儀平 先生

東洋大学名誉教授
日本福祉のまちづくり学会理事
国立競技場建設のユニバーサルデザインアドバイザー、国土省建築設計標準フォローアップ会議座長、東京都福祉のまちづくり推進協議会会長など。
ユニバーサルデザインの専門家

③グループディスカッション

「バリアを感じた経験談トーク」(仮題)

みなさまをいくつかのグループに分け、ディスカッションを行います

④発表 / 講評

新県立体育館整備・運営事業
ユニバーサルデザインワークショップ

応募用紙

*印の項目は、必ずご記入ください。

ふりがな 氏名 *			年 齢		性 別 *	男・女
連絡先	住所					
	電話（携帯可）*					
	E-mail(重要) *					
車椅子の 使用 *	有 ・ 無	付添者 *	いる（1名まで） ・ いない			
障がいの 有無 *	有 ・ 無	障がい名				
質問、 ご要望	（付添者がいる場合、付添者の氏名と関係を記載してください）					

応募用紙の送付先： akitaudws@gmail.com

※応募用紙に記入のうえ、スマートフォンで撮影し、上記メールアドレス宛にメール送付してください。

※スマートフォンをお持ちでない方は、PC で下記 URL から申し込み可能です。

<https://www.shimz.co.jp/construction/ShinAkitaKenritsuTaiikukan/index.html>

大切なおしらせ

- 1) 応募多数の場合は、先着順となります。結果通知は参加者にのみ送付いたします。ワークショップ当日の注意事項や来場手段につきまして、後日連絡いたします。
- 2) 荒天時など中止の場合は、ホームページに掲載しますのでご確認ください。
- 3) 当日はマスコミの取材を想定しております。
- 4) 上記の個人情報は、ユニバーサルデザインワークショップ開催に関する目的のみに使用します。

応募フォームからも
申し込み可能
(スマートフォンが必要)

